

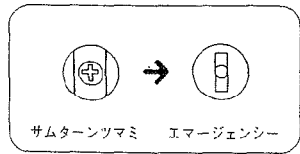
新日軽門扉 NA型 内掛錠 取付けマニュアル (形材門扉用)

1. 梱包明細書

部 品 名	片錠	両錠	部 品 名	片錠	両錠
外部作動ハンドル座	1	1	ネジ持ち	1	-
内部内掛錠	1	1	内掛錠取付ビスM5×40(φ皿D=8)	2	4
外部固定ハンドル	-	1	アーム受け取付ビスM6×10(φ皿)	2	-
内部内掛アーム受け	-	1	キー	3	3
内掛アーム受け	1	-	取付説明書	1	1

※工事店様へのお願い

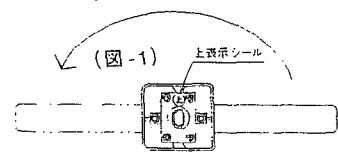
- 正しい施工をしていただく為、このマニュアルをよくお読みください。
- 取付けを始める前に内部アーム側裏面に書かれているキーNo (4桁数字) を控え、お施主様へお伝えください。
- サムターンツマミの取付けビスをはずすと、エマーゼンシー仕様になりますので必要に応じてお施主様へお伝えください。
(エマーゼンシー仕様でサムターンツマミをはずす場合は、錠取付け完了後行ってください。)



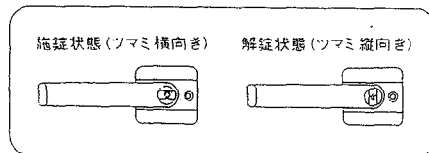
2. 錠セットの取付け

■ 内掛け側の取付け

- 内部・外部を取り外し、左右勝手を決めてください。
注) 図-1のようにアーム側は「上表示シール」を上にしてアームを上方向に回して決めてください。
- 右の図-2の要領で内部内掛け側を形材の切り欠き穴にセットし、外部ハンドルの連結軸を内部内掛け側の角穴に入れてください。
- 連結軸を挿入した時に内外セットが形材に当たらず浮いてしまう場合には、サムターンを90°回していただければ形材に密着します。
- 内部内掛け側のアームを90°振り上げ(図-2のアーム点線図) 取付ビスにて固定してください。

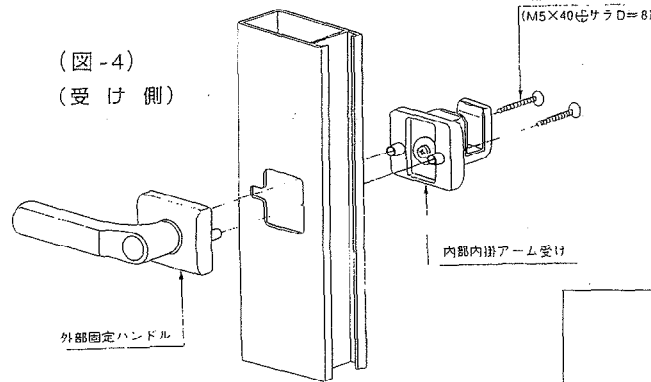


- 注) アームが動かない場合は、施錠状態ですので90°サムターンを回して解錠状態にしてください。(図-3参照)

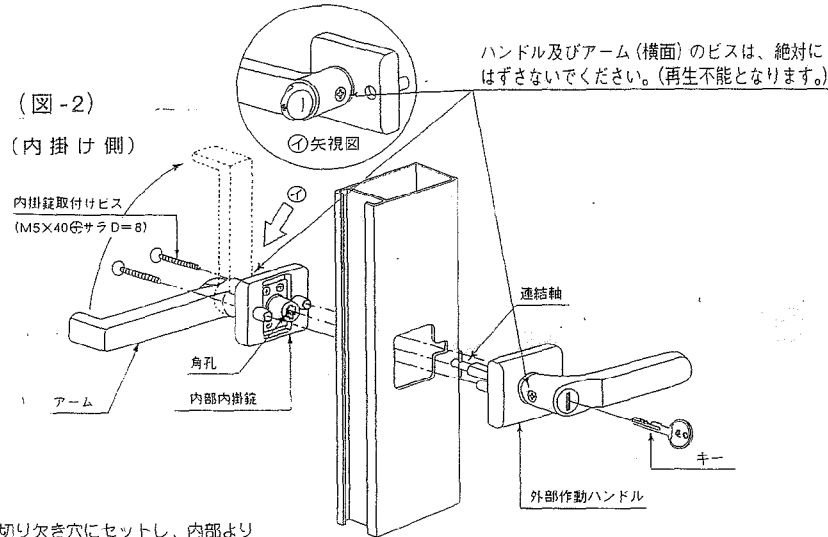


■ 受け側の取付け

- 外部固定ハンドルを形材の切り欠き穴にセットし、内部より内部内掛けアーム受けをはめ込んで取付けビスにて固定してください。(図-4参照)

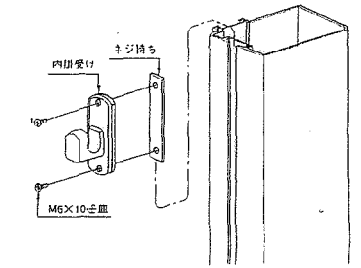


※図は、右勝手内開きを示す。



※図は、右勝手内開きを示す。

● 片開き内掛受 (門柱用)

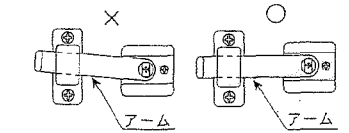


内掛受取付方法 (片開き)

- 内掛受けネジ持ちを、取付ビス (M6×10φサラ) で仮止めし、ネジ持ちを門柱の溝へスライドし内掛けアームが水平に納る位置で取付けビスを締めつけてください。

■ 錠取付け後の確認

- 錠取付け完了時には、サムターンを回して施錠・解錠の確認をしてください。
サムターンが回りにくい場合は、アームが水平にアーム受けに納まっていない場合ですので、アームを水平又は若干下げ気味になる様にアーム受けの位置を調整してください。



内掛受取付方法 (片開き) タイプ (○) MLH 8BS

- 直付用
● 内掛錠の位置に合わせ、内掛受取付金具をプラグボルトで壁に取り付けて下さい。
プラグボルト用孔径はφ11です。
※錠梱包内のネジ持ちは、直付納まりには不用となります。

● プラグの施工法

